

# 株式会社アドプランツコーポレーション



近畿農政局選定

— 稲穂たなびく景観保全と生物多様性への取組 —



放置竹林の再生の取組

ビジネス・  
イノベーション部門

都市農業

農村環境・景観  
保全



きょうとし

所在地：京都府 京都市

## 概要



竹チップ・象糞堆肥を用いた水稲栽培

- 平安時代から受け継がれた嵯峨地域の稲穂たなびく景観を守る取組を実施。
- 耕作放棄地と放置竹林の増加に対応するため、放置竹林の間伐で発生する稈をチップ堆肥化し、枝葉を動物園等と連携して象糞堆肥化して水稲の有機栽培に利用。

## 成果



商品開発（古今嵯峨米、京タケノコカレー）

- 取組拡大により、堆肥を用いて栽培した米の販売量は0.5t（令和元年度）から6t（令和3年度）に増加。
- 再生竹林から発生する筍を活用した京タケノコカレーの販売数は、58個（令和元年度）から800個以上（令和3年度）に増加

近畿農政局「ディスカバー農山漁村の宝」（第6回）